

日本門脈圧亢進症学会技術認定更新の手引き

技術認定資格の更新は下記について技術審査委員会で審査判定し、技術認定制度委員会を経て、理事会に報告される(規則第26条、施行細則第7条)。

- 1) 更新の申請書類
- 2) 最近5年間継続して臨床に従事していることの証明書類 (施行細則第4条)
- 3) 本学会総会ならびに教育セミナーの参加証(写)
- 4) その他、地区研究会参加証、論文や臨床症例など単位数を示す必要書類

1. 更新の要件

- 1) 技術認定取得後連続 5 年本学会会員であること(申請締切日までに年会費を完納していること)。
- 2) 現在門脈圧亢進症の臨床に従事しており、これを証明する所属長からの署名捺印書式を提出すること。
- 3) 各領域ごとに定める専門医であること(内視鏡的治療：日本消化器内視鏡学会専門医あるいは指導医、IVR：日本医学放射線学会専門医(診断)もしくは日本 IVR 学会専門医または日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本外科学会専門医、手術療法：日本外科学会専門医)。
- 4) 技術認定取得後 5 年間に下記に定める 60 単位以上を履修していること。
- 5) 技術認定取得後(取得年度を含む)5 年間に本学会総会に 1 回以上参加していること。
- 6) 技術認定取得後(取得年度を含む)5 年間に本学会主催の教育セミナー(3 領域すべてを含む)を 1 回以上受講していること。
- 7) しかるべき理由で臨床を中断等したものは、特例措置を受けることができる(施行細則第 4 条、第 8 条)。
- 8) 単位数の規定と単位数の上限

総会参加		10 単位	上限なし
教育セミナー(1 領域)		4 単位	上限なし
総会演題発表	筆頭演者	5 単位	上限なし
	共同演者	2 単位	上限なし
総会司会		2 単位	上限なし
地区研究会参加		5 単位	上限なし
地区研究会発表	筆頭演者	3 単位	上限なし
	共同演者	1 単位	上限なし
地区研究会司会		1 単位	上限なし
論文			上限 25 単位

日本門脈圧亢進症学会雑誌	筆頭著者	10 単位	
	共著者	5 単位	
その他門脈圧亢進症に関する論文(文献)			
	筆頭著者	5 単位	
	共著者	2 単位	
臨床症例			上限 25 単位
治療の 1 クールを 1 例としてカウントする			
内視鏡的治療・IVR		1 単位	
手術療法		5 単位	

2. 更新申請書類（書式 1～11 と更新申請料払込受領書控）

- 1) 更新申請書（書式 1）
 - ① 専門医認定証（写）（書式 1 に添付する）
- 2) 臨床従事確認書（書式 2）
- 3) 履修単位実績一覧（書式 3）
- 4) 総会参加証明書類（書式 4）
- 5) 教育セミナー参加証明書類（書式 5）
- 6) 総会活動実績証明書類（書式 6）
- 7) 地区研究会参加証明書類（書式 7）
- 8) 地区研究会活動実績証明書類（書式 8）
- 9) 論文(文献)一覧（書式 9）
- 10) 症例一覧表（書式 10）
- 11) 応募書類確認書（書式 11）
 - ① 更新申請書類が揃っていることをチェックする。なお書式 6～10 については必要な単位数に応じて添付する。したがって総会ならびに教育セミナーの参加のみで 60 単位以上になる場合には書式 6～10 の添付は必要としない
 - ② 更新申請書類の内容に誤りがないことを確認し、証明のため記名捺印する。
- 12) 更新申請料払込受領書控（コピー）
 - ① 更新申請料は 20,000 円とし、既納の申請料は返却しない。
 - ② 銀行等で振込んだ際の払込受領書のコピー、ネットバンキングの場合は払込終了画面をプリントしたものを、書式 11 にホッチキスで添付すること。

3. 諸注意

- 1) 会費納入：申請締切日までに年会費を完納が条件となっており、申請締切日までに納入

されない場合は連続会員と見做されない。その際、提出された申請書類、申請料は返却しない。

- 2) 送付先：全ての更新申請書類は以下に送付すること。

日本門脈圧亢進症学会事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル

(株) 毎日学術フォーラム内

TEL 03-6267-4550 / FAX 03-6267-4555

- 3) 更新申請料振込先：更新申請料 20,000 円を以下に振込み、払込受領書のコピーを送付すること。

銀行等で振込んだ際の払込受領書のコピー、ネットバンキングの場合は払込終了画面をプリントしたものを、書式 11 にホッチキスで添付すること。

学会費（年会費）とは口座が異なるため、注意すること。

<更新申請料金振込先>

郵便振替口座

口座番号 00160-5-485897

加入者名 日本門脈圧亢進症学会技術認定制度委員会

ニホンモンミャクアツコウシンショウガツカイギジュツニンテイセイドイインカイ

- 4) 締切日：2023年4月30日（消印有効）
- 5) 送付方法：簡易書留あるいは宅急便とし、それ以外の方法で送付した場合の郵便事故などについては、一切の責任を負わない。
なお、受取通知を希望する場合には、返信用官製ハガキ（必ず、宛先住所・氏名を明記のこと）を同封すること（希望のない場合は受取通知しない）。
- 6) 更新申請書式：学会誌あるいは学会ホームページにて公開される申請用紙の最新のものを使用すること。申請用紙はA4サイズに揃えて提出のこと。
- 7) 書類等控：一旦受け付けた申請書類は絶対に返却しないので、必ず手許にコピーあるいはオリジナルを残しておくこと。
- 8) 問い合わせ：事務的な問い合わせは事務局まで連絡のこと。但し、更新審査については、別途審査基準を参照のこととし、個別の問い合わせは一切受け付けない。

更新申請書

書式 1

日本門脈圧亢進症学会理事長 吉田 寛 殿

日本門脈圧亢進症学会技術認定制度の技術認定の更新を希望するので、以下の書類を添え応募致します。

技術認定更新申請書

認定番号： _____

か

氏名 _____ 生年月日 _____ 年 月 日

ローマ字表記 _____

学位(Ph.D.)の有無 無 ・ 有 (いずれかに○)

勤務先 _____

勤務先住所 〒 _____

勤務先電話番号 () _____ Fax 番号 () _____

E メールアドレス _____

自宅住所 〒 _____

自宅電話番号 () _____ Fax 番号 () _____

E メールアドレス _____

連絡先 勤務先 自宅 (いずれかに必ず○)

日本門脈圧亢進症学会会員番号 5 2 7 - _____

各領域の専門医番号 _____ 学会 専門医 指導医 (いずれかに○)

番号： _____ 取得年月日 _____

専門医認定証 (写) を本書式に添付のこと。

2023 年 月 日

申請者氏名 _____ ㊞

※委員会使用

審査料	委員会		
	受付日時	受付番号	審査結果
※	※	※	※

臨床従事確認書

書式2

日本門脈圧亢進症学会

理事長 吉田 寛 殿

私は、この度日本門脈圧亢進症学会技術認定の更新を申請した

_____氏は門脈圧亢進症の臨床に現在も従事していることを証明いたします。

2023年 月 日

所属長(科長・センター長・部長)

氏名_____印

所属_____

履修単位実績一覧

書式 3

氏名 _____

参加・活動実績は回数ではなく単位数で記入してください。更新に必要な合計単位数は 60 単位ですが、総会参加 1 回(10 単位)と教育セミナー参加(3 領域すべてを含む、12 単位)は必須です。

参加・活動実績		小計	計
総会参加 (10 単位)			
教育セミナー(4 単位)	内視鏡的治療		
	IVR		
	手術療法		
総会演題発表 筆頭演者 (5 単位)			
総会演題発表 共同演者 (2 単位)			
総会司会 (2 単位)			
地区研究会参加 (5 単位)			
地区研究会発表 筆頭演者 (3 単位)			
地区研究会発表 共同演者 (1 単位)			
地区研究会司会 (1 単位)			
論文 (上限 25 単位)			
日本門脈圧亢進症学会雑誌	筆頭著者 (10 単位)		
	共著者 (5 単位)		
その他門脈圧亢進症に関する論文(文献)	筆頭著者 (5 単位)		
	共著者 (2 単位)		
臨床症例 (上限 25 単位)			
	内視鏡的治療 (1 単位)		
	IVR (1 単位)		
	手術療法 (5 単位)		
総計			

総会参加証明書類

書式 4

氏名 _____

総会参加実績

総会参加年月日	参加学会名
年 月 日～ 日	第 回 日本門脈圧亢進症学会総会
年 月 日～ 日	第 回 日本門脈圧亢進症学会総会
年 月 日～ 日	第 回 日本門脈圧亢進症学会総会
年 月 日～ 日	第 回 日本門脈圧亢進症学会総会
年 月 日～ 日	第 回 日本門脈圧亢進症学会総会

※参加証のコピーを書式 4 にホッチキスで記載順に添付してください。

※技術認定の取得年度を含みます。

教育セミナー参加証明書類

書式 5

氏名 _____

参加した学会主催の教育セミナー（3 領域すべてを含む）について、その総会回数、参加日、セミナータイトル、領域名などを以下に記載し、それぞれの証明書類をコピーの上、記載順に添付してください。

	学会総会回	参加年月日	セミナータイトル (詳細にご記入ください)	領域 (いずれかに○)
1	第 回	年 月 日		内・IVR・手
2	第 回	年 月 日		内・IVR・手
3	第 回	年 月 日		内・IVR・手
4	第 回	年 月 日		内・IVR・手
5	第 回	年 月 日		内・IVR・手
6	第 回	年 月 日		内・IVR・手
7	第 回	年 月 日		内・IVR・手
8	第 回	年 月 日		内・IVR・手
9	第 回	年 月 日		内・IVR・手
10	第 回	年 月 日		内・IVR・手
11	第 回	年 月 日		内・IVR・手
12	第 回	年 月 日		内・IVR・手
13	第 回	年 月 日		内・IVR・手
14	第 回	年 月 日		内・IVR・手
15	第 回	年 月 日		内・IVR・手

※セミナー参加証のコピーを書式 5 にホッチキスで記載順に添付してください。

※技術認定の取得年度を含みます。

総会活動実績証明書類

書式6

氏名_____

総会での発表や司会の活動実績を以下に記載し、それぞれの証明書類をコピーの上、記載順に添付してください。

	学会総会回	参加年月日	司会／演者	筆頭／共同	セッションタイトル
1	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
2	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
3	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
4	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
5	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
6	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
7	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
8	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
9	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
10	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
11	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
12	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
13	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
14	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
15	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
16	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
17	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
18	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
19	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
20	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
21	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
22	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
23	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
24	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	
25	第 回	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同	

※抄録のコピーを書式6にホッチキスで記載順に添付してください。

※技術認定の取得年度を含みます。

地区研究会参加証明書類

書式 7

氏名 _____

地区研究会参加実績

地区研究会 参加年月日	参加研究会名
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会
年 月 日	第 回 研究会

※参加証ないしはそれに代わる証明書(プログラム等)のコピーを書式 7 にホッチキスで記載順に添付してください。

※技術認定の応募締切以降に開催された研究会に限ります。

地区研究会活動実績証明書類

書式 8

氏名 _____

総会での発表や司会の活動実績を以下に記載し、それぞれの証明書類をコピーの上、記載順に添付してください。

	研究会名		参加年月日	司会／演者	筆頭／共同
1	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
2	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
3	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
4	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
5	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
6	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
7	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
8	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
9	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
10	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
11	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
12	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
13	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
14	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
15	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
16	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
17	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
18	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
19	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同
20	第 回	研究会	年 月 日	司会・演者	筆頭・共同

※抄録のコピーを書式 8 にホッチキスで記載順に添付してください。

※技術認定の応募締切以降に開催された研究会に限ります。

論文(文献)一覧

書式 9

氏名 _____

著者名 (3名までを記入)	種別 ○で 囲む	表題	雑誌名/著書名	巻号頁	年度	Pp1
1	筆 ・ 共					<input type="checkbox"/>
2	筆 ・ 共					<input type="checkbox"/>
3	筆 ・ 共					<input type="checkbox"/>
4	筆 ・ 共					<input type="checkbox"/>
5	筆 ・ 共					<input type="checkbox"/>

※日本門脈圧亢進症学会雑誌は、司会・座長総括、テクニカルレポートなども含みます。

※技術認定の応募締切以降に発表された論文(文献)に限ります。

※論文(文献)の1ページ目のコピーを添付したことの確認のため Pp1 の欄にチェックして下さい。

症例一覧表

書式 10

(/ 枚)

氏名 _____

	治療日	診断名	治療手技	合併症等 (内容)
1.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
2.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
3.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
5.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
6.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
7.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
8.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
9.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
10.	年 月 日			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

※技術認定の応募締切以降に経験した症例に限ります。

※この用紙をコピーして、必要症例分を提出して下さい。

※作成枚数を上記に明記し、症例一覧はまとめてホッチキス留めして下さい。

更新申請書類確認書

書式 11

チェック欄□が未記載の場合は書類審査時に書類不備とみなされ再提出対象となります

- (書式 1) 更新申請書 専門医 (専門医) 認定証 (写) の添付
- (書式 2) 臨床従事確認書
- (書式 3) 履修単位実績一覧
- (書式 4) 総会参加証明書類 (書類のコピーの添付)
- (書式 5) 教育セミナー参加証明書類 (書類のコピーの添付)
- (書式 6) 総会活動実績証明書類 (書類のコピーの添付)
- (書式 7) 地区研究会参加証明書類 (書類のコピーの添付)
- (書式 8) 地区研究会活動実績証明書類 (書類のコピーの添付)
- (書式 9) 論文 (文献) 一覧 (書類のコピーの添付)
- (書式 10) 症例一覧表
- 書式 6～10 については必要な単位数に応じて添付するようにお願いいたします。したがって総会ならびに教育セミナーの参加のみで 60 単位以上になる場合には書式 6～10 の添付は不要です。
- 更新申請料 20,000 円の払込受領書のコピー (書式 11 にホッチキスで添付)

日本門脈圧亢進症学会技術認定制度の技術認定を更新したく、以上の書類を漏れなく提出致します。

また、これら書類の記述、内容には一切偽りはありません。

2023 年 月 日

施設名 ()

申請者氏名 _____ 印